令和８年度志賀聖苑連絡協議会議事録

１．日　時：令和８年１０月２６日（月）　２０時００分から２０時５０分まで
２．場　所：志賀聖苑　待合室（洋室）
３．出席者：委員５人（欠席２人）
　　事務局６人
　　指定管理者２人
４．議　題：報告事項
　　⑴ 施設の運営状況について
　　⑵ 環境影響調査結果について
５．議事概要
　報告事項
　　⑴ 施設の運営状況について
　　⑵ 環境影響調査結果について
　　事務局：資料に基づき説明

　質疑応答
　　委　員：火葬が一番多い月はいつか。
　　事務局：令和７年度の数字だと、志賀聖苑で人体火葬の件数が一番多いのは２月の１０２件である。毎年の傾向だが１２月～２月が一番多い。
　　委　員：地域住民から市の方へ直接苦情があったことはあるか。
　　事務局：市民の方から聖苑に関する苦情を直接聞いたことはない。
　　委　員：第１系統１号炉は年２回測定をしているのに、第２系統３号炉が年１回の測定になっているが、なぜか。
　　事務局：第１系統と第２系統を交互に測定している。１系統あたり火葬炉が２基あるが、ここについては測定時に稼働している火葬炉を測定するため、今回は１号炉がたまたま２回測定を行ったという形である。
　　委　員：火葬炉は創業当初から変わっていないのか。
　　事務局：火葬炉については全て創業当初から変わっていない。
　　委　員：調査結果はホームページに情報公開しているのか。
　　事務局：公開していない。地域の方に情報を提供するためのものである。
　　委　員：地域住民にホームページで公開していることを伝えたり情報を提供してもいいか。
　　事務局：していただいても構わない。この協議会は公開のものなので、後日ホームページに資料と議事録を掲載するので、ご覧いただければと思う。
　　委　員：ＣＨＩＫＵＷＡ！等で地域の人にお知らせしてもよいか。
　　事務局：データをＰＤＦ等で送付することは可能なので、共有していただいて構わない。
　　委　員：大津聖苑の方で臭いがするとか騒音がする等の苦情はあるのか。
　　事務局：市民からの苦情はない。稀に棺桶の中の副葬品が多い場合等に煙突から通

常とは異なる色の煙が発生することがある。その場合は、問合せがあることはある。こちらで気づいた際には支所やまちづくり協議会等を通じて地元の方に連絡をしている。

委　員：今日の資料は何ページが公開になるのか。

事務局：全ページが公開となる。

委　員：氏名も公開となるのか。

事務局：大津市の意見聴取会等に分類されているため、ホームページに氏名はすでに掲載されている。

委　員：出席や欠席も公開されるのか。

事務局：出席人数は公開となる。

委　員：５ページの調査結果に「当該火葬炉の故障又は経年による性能の低下によるものではないと判断いたしました。」と記載してあるが、今後火葬炉の経年劣化についてはどのように考えているのか。見通し等はどうなっているのか。

事務局：施設の改修計画では火葬炉の更新を計画している。それに基づいて予算措置等を求めているところではある。

以上